

令和4年度「出前講演」テーマ（演題）一覧

番号	テーマ(演題)	概要	担当職員	時代等
1	古代・中世の食事の話 ～グルメな古代・中世の人々～	広大な中世の畠跡が見つかった長瀬高浜遺跡など、食糧生産跡が見つかった鳥取県。それらの発掘調査成果を踏まえ、意外にグルメな古代・中世の人々の食事について解説します。	中山	
2	あなたの知らない漆の世界 NEW	漆は優れた天然の塗料・接着剤であり、その歴史は日本国内で約9000年前の縄文時代までさかのぼるともいわれています。日本における漆および漆器の歴史、特性、作り方などを概説し、遺跡から出土した漆器を紹介しながら、美術的・科学的な視点の両方から漆器の魅力に迫ります。	家塚	概説
3	鳥取東部における農耕社会のはじまりについて	縄文時代晩期から弥生時代前期にかけての大きな変化について不明な点が多かった鳥取東部。しかし、近年の発掘調査において良好な資料が発見され、明らかになりつつあります。こうした最新の資料を用いて説明します。	下江	縄文・弥生時代
4	湖山池と遺跡変遷	気候変動による湖山池の景観変化と湖山池周辺の遺跡の変遷を、遺跡でみつかった遺構や出土品からみた生活様式の変化とともにご紹介します。	田中	縄文～古墳時代
5	いにしへの木材利用と自然環境	鳥取県は、縄文時代から古代にかけて多種多様な木器が数多く出土している事で有名です。最近の研究成果から、こうした木器の製作と自然環境は、相互に影響を与えあっている事が明らかとなっており、それは、現代に生きる我々と自然との関係にも通じています。	下江	縄文時代～古代
6	大昔のすまいのかたち	集落遺跡からしばしば見つかる焼失竪穴建物跡等の様子から、大昔の住まいのかたちや、焼け落ちた理由を考えます。	牧本	縄文時代～古代
7	鳥取いにしへの木の文化～出土木製品が語る人々の暮らし～	鳥取西道路の建設に伴って行われた発掘調査では、女子群像の板絵をはじめとする大量の優れた木製品が出土しました。縄文時代から中世まで、多種多様な木製品の用途や特徴、製作技術などを紹介しながら、いにしへの世から現代まで続く鳥取の木の文化について解説します。	家塚	縄文時代～中世
8	青谷上寺地遺跡を知る	玉作りや青銅製品を通じて、青谷上寺地遺跡の魅力をお伝えします。	大川	
9	砂に埋もれた大集落 ～長瀬高浜遺跡の紹介～	弥生時代から中世までの幅広い時代の遺構が見つかった県中部の長瀬高浜遺跡について調査結果をもとにして紹介します。	中山	弥生時代
10	弥生時代の家について	弥生時代には様々な形の家がありましたが、終わり頃には隅の丸い四角い形に統一されていきます。こうした形の変化と建物の上屋構造の変化の関係について、焼けた竪穴住居を素材として紹介します。	馬路	
11	淀江潟と東郷池周辺の弥生時代から古墳時代の集落	鳥取県にはたくさんの潟湖が存在したことがわかっていますが、その中から淀江潟と東郷池周辺の弥生時代から古墳時代の遺跡を取り上げて、集落の様子や社会のあり方について、両地域を比較しながら紹介します。	馬路	弥生～古墳時代
12	黄泉の世界へようこそ	古墳時代後期に隆盛する県内の横穴式石室墳を通して、県内地域の特徴や他地域との交流の様子などを考えます。	牧本	古墳時代
13	鳥取の埴輪	古墳に立て並べられた埴輪。鳥取県には、「因幡型円筒埴輪」、「伯耆型壺形埴輪」など、特色のある埴輪が分布します。埴輪から見た地域の特色について、時代あるいは地域ごとのテーマで紹介いたします。	東方	
14	山陰最古の前方後円墳～本高14号墳～	鳥取西道路の建設に伴い調査された鳥取市本高14号墳は、山陰最古級の前方後円墳として話題になりました。この古墳が築造された背景を、周辺の遺跡とともに考えます。	東方	古墳
15	鳥取の古墳あれこれ	鳥取県は、これまでに13,500基を超える古墳が確認された、「古墳王国」です。鳥取の古墳について解説します。	東方	
16	「海の古墳」を考える	鳥取県の海岸部には、海のすぐ近くに築造された古墳が見られます。こうした、「海の古墳」について、築造背景や被葬者像について考えます。	東方	
17	会下・郡家遺跡の古代	平安時代の大きな建物跡や、限られた場所でしか出土しない緑釉陶器が見つかった会下・郡家遺跡の様子について、分かりやすく解説します。	田中	
18	飛鳥から平安時代の集落遺跡の様相-倉吉市天神野台地上の遺跡を中心に- NEW	倉吉市の小鴨道祖神遺跡を中心に、飛鳥から平安時代の人々のくらしの様子を解説します。	森本	
19	古代の被え	青谷横木遺跡等の青谷平野で出土した馬形や人形の木製祭祀具について解説します。	山柁	古代～中世
20	小鴨氏の謎に迫る～倉吉市山ノ下遺跡の調査成果から～ NEW	県内最大級の平安時代終わり頃の屋敷跡である倉吉市山ノ下遺跡の調査成果と在地の有力者であった小鴨氏との関係を考えます。	小口	
21	古代寺院の神マツリ NEW	県内唯一の四天王寺式伽藍配置をとる古代寺院の石塚廃寺が執り行った神マツリについて、石塚廃寺東遺跡・大鴨遺跡で出土した木製祭祀具から考えます。	小口	

22	古代から近世の交通について	人類は、馬や車、船や飛行機といった乗り物や道路や港といった施設をつくって陸地や海や河川、さらに大空を移動して、その活動範囲を広げてきました。それは当時の政治や軍事、経済といったものと深く結びついています。その歩みについて、県内の遺跡を中心に紹介します。	下江	古代～近世
23	宇倍神社経塚の金字経	鳥取市国府町宇倍神社経塚から出土した国内でも希な金字経について、その性格と位置づけについて解説します。	東方	中世
24	基礎から分かる県内中世城館～お城へGO！～	県内には約500のお城跡があります。しかし、その多くは身近にありながら、知られていません。そんなお城についての基礎的な内容、中世の合戦について解説します。	中山	
25	因幡・伯耆の古城探訪	鳥取県内には500余りの中世城館があります。県内のどの地域にどんな城があるのかをご紹介します。山城の見どころや、面白さを一緒に学びましょう！	大川	
26	溪流の王者「オオサンショウウオ」について	溪流の中の百獣の王とよばれるオオサンショウウオ。山奥の池に人知れず生息していると思われがちですが、実は私たちの身近な河川で生活しています。謎の多いオオサンショウウオの知られざる実態や生活環境について紹介します。	中山	その他の文化財
27	戦国の知将 亀井茲矩	戦国時代末期～江戸時代初頭にかけて因幡国西平を治めた亀井茲矩は、新田開発や治水、朱印船貿易、鉱山開発など様々な事業を行った戦国大名として知られています。これらの事業の痕跡は今も残っており、それらを紹介しながら、亀井茲矩の実像に迫ります。	下江	
28	未来をつくる「ふるさと教育」～学校での地域の歴史学習紹介～	当県が教育の柱の一つとしている「ふるさと教育」の概要と学校での地域の歴史学習について紹介します。	中山	
29	郷土の歴史発見	みなさんがお住まいの地域の歴史をわかりやすく解説します。	企画職員	
30	檜扇(扇子)をつくらう！	青谷横木遺跡でみつかった檜扇をもとに、オリジナルの檜扇を作ってみませんか？	企画職員	体験メニュー
31	火起こしワークショップ	古代の火起こし方法について解説を行います。そのあとは、実際に火起こし体験をしてみましょう。	企画職員	
32	チョコレートで鑄造体験！	古代から続く鑄造技術や歴史を学びながら、オリジナルのチョコレートを作りましょう！	企画職員	
33	自分だけの勾玉づくり	「滑石」を削って削って、勾玉を作ります。磨けば磨くほどツルツルになります。自分だけの勾玉をつくりませんか？	企画職員	
34	古代の組みひもづくり	色とりどりの紐を組んで、組みひもをつくります。	企画職員	
35	弥生のペーパークラフト	ペーパークラフトで弥生の道具を作ってみませんか？青谷上寺地遺跡で出土した花びらのような装飾を持つ高杯（たかつき）をはじめ、数種類の作品を作ることができます。	企画職員	
36	貝輪を作る	青谷上寺地遺跡からはベンケイガイ製の貝輪が出土しています。打ち上げ貝として採集できるベンケイガイなどによる、貝輪づくり体験講座を行います。	企画職員	